

【第7回荒川ウォーキング長瀬→葛西臨海公園】

2022年5月8日(日)

■往路

乗車・乗換駅	発時刻	着時刻	
草加(区急館林行)	7:32	8:22	¥660
羽生	8:30	9:07	¥590
ひろせ野鳥の森	-	1:35	¥1,250

■コースタイム(見学時間を含む)

チェックポイント	時刻	所要時間	
ひろせ野鳥の森スタート	9:20	-	
ひろせ野鳥の森	9:25	0:05	
休憩・散策	9:45	0:20	
平山家住宅	10:29	0:44	2.9km
JAふれあいセンター江南店	10:54	0:25	183m
行人塚古墳	11:17	0:23	1.5km
大沼公園	11:43	0:26	1.7km
昼食	12:43	1:00	
野原古墳跡地と八幡神社	13:15	0:32	2.1km
文殊寺	13:35	0:20	1.3km
休憩・散策	14:05	0:30	
文殊様バス停	14:11	0:05	40m
上熊谷駅入口	14:28	0:08	
石上寺	14:38	0:10	533m
星溪園	15:08	0:30	100m
熊谷駅ゴール	15:28	0:20	1.5km
所要時間合計	-	5:58	

文殊様バス停: 13:11・14:11・31・15:11

■復路

乗車・乗換駅	発時刻	着時刻	
熊谷	15:38	16:00	¥510
羽生	16:08	16:27	¥660
久喜(急中央林間)	16:33	17:08	
草加駅	-	1:30	¥1,170

交通費: 2,450円

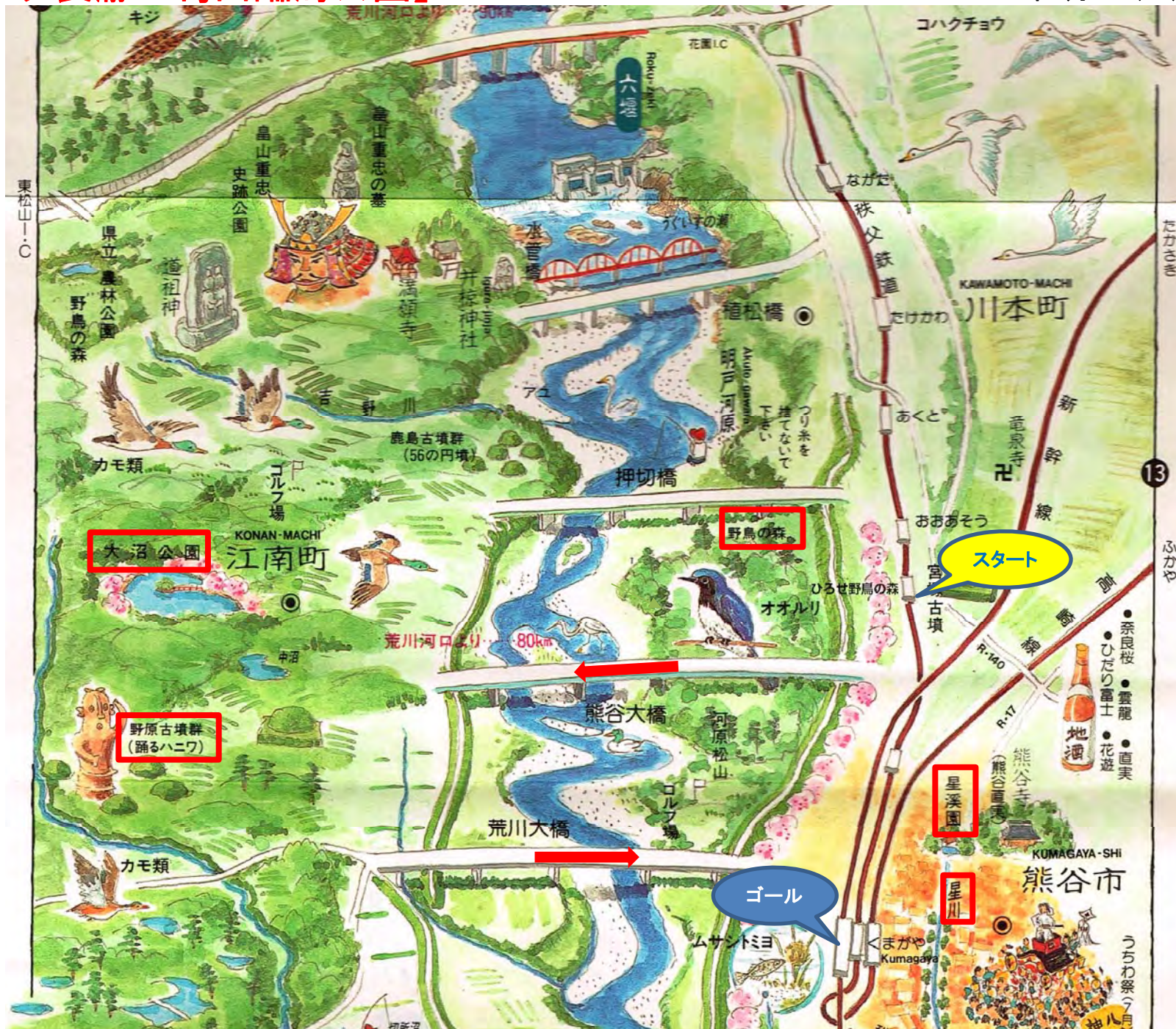
歩行距離: 約15km

参加者: 22名

木村・小林・原・高橋・大畑・小坂・中島・笠原・鈴木・森・秋山・加藤栄子

高原・青木・北爪・西山・森岡・笠原・桜井・前田・小野寺

新入会者紹介: 吉田純子・67歳・草加市栄町在住



草加ハイキングの会

小野寺携帯: 090-8059-9668

ひろせ野鳥の森 荒川大麻生公園

荒川左岸河川敷の、みどり豊かなスポーツレクリエーション公園です。

昭和61年11月に吉見総合運動公園に次ぐ、2番目のゴルフ場を有する公園として開設されました。自然がたっぷりの自由広場が整備され、園内には地域の特性を尊重して樹林を活かした「野鳥の森」や河原植物の自生する「野草の広場」が整備されており、その周辺では、年間を通じ100種以上の野鳥を観察することができます。

平山家住宅

中世の館跡に建てられた平山家住宅は江戸時代中期の建築で、関東地方でも有数の農家住宅として、国重要文化財に指定されています。入母屋造りの大屋根は庇が低く、40畳数の土間と5つの部屋を有しています。組み上げられた湾曲した松材は力強く大屋根を支えています。

JA ふれあいセンター江南店

地元のおかあさん方で組織した「こうなん農産加工倶楽部」により、地元産の小麦を使用したうどんや炭酸まんじゅうなどが作られています。他にも、季節限定の特産のブルーベリーを使ったジャムや栗の渋皮煮も大人気です。また、食事処「なご味」では、うどんを中心になつかしい家庭の味がとても好評です。

行人塚古墳

1 辺約 20m・高さ約 3m の方墳。埋葬施設は南に入口をもつ横穴式石室で全長約 6.6m、玄室部長さ約 4m・幅約 1.6m・高さ約 1.8mを測る。玄室の奥が東に広がる珍しい構造(L字形)をしている。7世紀初頭の築造。墳丘上には芋うえ桜と呼ばれる桜の巨木が立つ。芋植えの時期に花が咲くことからこの名がついたようだ。市指定史跡(行人塚と芋うえ桜)、1973(昭和48)年指定。

大沼公園

沼中の弁天島と朱橋が森の緑と水面に映える景勝の地として整備されました。以来、憩いの場所や散策地として親しまれてきました。野鳥や水鳥

の飛来も多いことから、バードウォッチングのポイントとしても最適です。弁天島には、日本最古の嘉禄三年(1227)銘板碑のレプリカが立っています。

野原古墳跡地と八幡神社

昭和5年に、いまは壊されてしまった野原古墳跡地を開墾中に、二体の「踊る男女像」の埴輪が発見されました。全身がきわめて素朴に表現されており、おどけた表情と手振りから「踊る埴輪」とよばれ、広く知られています。

文殊寺

文殊寺は野原の文殊さま、知恵の文殊寺で知られています。「三人寄れば文殊の知恵」のことわざ通り、文殊菩薩は知恵をつかさどる仏さま。遥か昔から学業成就の願いを求め、県内のみならず他県からも多くの人々が訪れます。

石上寺(せきじょうじ)

埼玉県熊谷市鎌倉町にある真言宗智山派の寺院である。度重なる荒川の洪水を治めるため、熊谷を支配していた鉢形城主北条氏邦は、天正2年(1574)松岩寺あたりから石上寺先あたりまで堤を築いた(北条堤)。現在も高所である。築堤後も堤の決壊に繰り返しみまわれ、その加護を願って堤の傍に建てられたのが石上寺である。石を積んだ上に建てられた寺という意味である。

星溪園

竹井家の別邸として、星川の水源になっていた「玉の池」を中心につくられた回遊式庭園です。昭和25年に熊谷市に譲られ、市民の憩いの場として親しまれています。園内の庵室では茶会もひらかれます。

星川シンボルロード

星川は、市民の憩いの場として親しまれ、それぞれの広場には、芸術性の高い彫刻が飾られており、訪れる人々に潤いと安らぎを与えてくれます。